

平成 29 年度調査研究委員会事業報告

1. 活動テーマ

会員による研究活動の推進

2. 目的

調査研究事業を通じて保健師の専門性を確保し、保健師の資質向上と保健師業務に係る課題に対して、全国保健師長会調査研究事業（独自事業）の実施により、保健師活動の専門性を高めた活動の推進を図る

3. 実施計画

開催日	場 所	内 容
4 月 16 日(日)	東京八重洲ホール	第 1 回調査研究委員会： （1）平成 29 年度調査研究事業について （2）日本公衆衛生学会における事業 PR について
4 月 22 日(土)	東京八重洲	理事会： ・平成 28 年度調査研究事業報告 ・平成 29 年度調査研究委員会計画案について
4 月下旬		応募自治体への採択決定通知 事業開始
7 月 8 日(土)	日本公衆衛生協会	運営会議： ・調査研究事業の流れ及び委員会の役割について
7 月～9 月	(メール会議)	メール会議：4 回開催 ・部会・委員会等における調査研究への助言
10 月 31(水)～11 月 2 日(金)	かごしま県民交流センター、宝山ホール	第 76 回日本公衆衛生学会総会でのブース展示
1 月	(メール会議)	平成 30 年度調査研究事業募集要綱作成について
2 月	(メール会議)	常任理事会：平成 30 年度調査研究事業応募要項案の検討
2 月		平成 30 年度調査研究事業募集
3 月 25 日(土)	東京八重洲倶楽部	第 2 回調査研究委員会 （1）平成 29 年度調査研究事業の評価について （2）平成 30 年度調査研究事業の選定について （3）平成 29 年度調査研究委員会報告書（案）

4. 結果・課題

4 事業の応募があった。変革期において時代に求められる課題は多いので、引き続き、会員には保健師のリーダーとして必要な研究に積極的に取り組んでいただきたい。

第 76 回日本公衆衛生学会総会でのブース展示を行い、全国保健師長会及び調査研究事業について広く周知を図った。

5. 委 員

- 委員長 浅井 澄代 埼玉県熊谷保健所 副所長
- 松本 珠実 大阪市阿倍野区役所保健福祉課 保健副主幹兼担当係長
- 福原 円 小山市保健福祉部地域包括ケア推進課 係長
- オブザーバー 田高 悦子 横浜市立大学大学院医学研究科・医学部看護学科地域看護学領域 教授
- オブザーバー 北岡 英子 神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部看護学科 教授